
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第34号（通巻第101号）

2004年12月22日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL: 055-220-8325, FAX: 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

平成16年度第三回期間採用者等研修のご報告

平成16年度第3回期間採用者等研修を12月11日（土）に開催しました。当日は、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、養護学校教諭、そして学部学生、大学院生の合計74名が参加しました。今回初めてという方から2回目、3回目の方もいました。参加者や講師の方々の意見を紹介します。

（参加者より）

- ・ 体験発表から励まされ、あらためて奮起させてもらった。
- ・ 実践報告は参考になり、勉強になった。
- ・ 実践力やコミュニケーション能力を養うためにも話し合う時間がもっと取れるとよいと思った。
- ・

（講師の方々より）

- ・ 期間採用者等の先生方の熱意や教育に対する姿勢にこちらもがんばらねばと感じた。
- ・ 教職をめざす学生の熱意に、若さのすばらしさを感じた。
- ・ 発表の準備をする中で、自分自身の実践を振り返り、勉強になった。
- ・ グループ討議で同じ悩みを抱えていることがわかるだけでもこの研修は有意義だと思う。



今回の研修も、県内の現在活躍中の多くの先生方を中心に講師等ご協力をいただき、充実した研修になったことを感謝したいと思います。皆様のご意見を生かし、次年度に向けて検討していきたいと思います。ところで、2回目までの研修参加者につきまして、今年度の採用試験状況を調査しましたところ、5月29日と8月5日の2回の研修とも参加した方のうち35%が二次試験に合格しており、本学出身者では一次試験は100%、二次試験は50%が合格していました。

- * お知らせ：今年度の「山梨県教員採用試験問題」については、県民情報プラザ（甲府駅南口側）にて閲覧、複写ができます。本センターにも今回の研修資料用に複写をしたものがあります。閲覧、貸し出しご希望の方はセンター事務室までお申し出ください。但し、問題のみで解答はありません。

「第3回教育臨床研究会」のお知らせ

山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センターでは、昨年度より特別支援教育研修として、保護者のための家庭学習を支援する学習会「教育臨床研究会」を実施してきました。今年度第3回目の教育臨床研究会では、小学校高学年の算数指導とソーシャルスキルについて学びます。保護者を対象としていますが、教育現場の先生方や教師をめざす学生にとっても参考になると思います。関心のある方は、是非ご参加ください。参加費無料、申し込み不要です。

日時：平成17年1月19日（水）10:30～12:30

場所：教育実践総合センター多目的教室（J号館5F）

内容：小学校高学年の算数・ソーシャルスキルについて

講師：土肥満氏（山梨県高校教育課指導主事）・丹澤智恵利氏（勝沼小学校教諭・本学内留生）

今後実施予定の研修・研究会等のお知らせ

- * 詳細につきましては、1月号のセンターだよりにてお知らせ致します。
- ・「教育実践総合センター及び山梨県高等学校教育研究会情報科部会共催による教科情報の授業研究会」（平成16年度山梨大学地域貢献特別支援事業）：平成17年2月16日（水）14:00～16:30 山梨県立山梨高等学校
- ・教育人間科学部第12回教育フォーラム：平成17年2月19日（土）
- ・教育実践研究会：平成17年2月24日（木）17:00より（英国の教育事情を予定）

「教師のための教育相談」の報告書提出のお礼とお願い

以前「教師のための教育相談」の報告書提出についてをお願いをしましたところ、さっそく多くの先生方にご協力をいただきました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。なお、報告用紙は庶務事務室に入ってすぐ左の書類箱の引き出しにあります。随時受け付けておりますので、提出は鳥海のレターケースにお願いします。

これまでのセンターだよりの一部は <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/pub/nl/> で見られます。